



2021年10月11日

各 位

会 社 名 株式会社 技研製作所
代表者名 代表取締役社長 森部 慎之助
(コード番号 6289 東証第一部)
問合せ先 専務取締役 前田 みか
(T E L 088-846-2933)

中期経営計画の策定について

当社は、2022年8月期から2024年8月期までの3年間の計画期間とする中期経営計画を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 計画期間 2022年8月期から 2024年8月期までの3ヵ年
2. 経営方針 インプラント工法で世界の建設を変える
3. 長期ビジョン
インプラント工法のパッケージ化によるグローバル展開
 - ・建設をグランドデザインするグローバル・エンジニアリング企業になる
(海外売上比率を全体の7割とする)
 - ・高収益企業(賢い企業)体質を確立する
4. 基本戦略
 - 1) インプラント工法の技術提案に特化したグローバル展開
 - 2) 付加価値の高い工法・製品を開発し社会にソリューションを提供
5. 数値目標: 主たる2024年8月期の数値目標(連結)

(百万円)

連 結	2021年8月期(実績)	2024年8月期(計画)
売 上 高	27,618	35,000
営 業 利 益	3,997	5,500
海外売上高 (売上高に占める比率)	5,460 (19.8%)	10,000 (28.6%)

詳細につきましては、添付資料をご覧ください。

以上

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

中期経営計画

(2022年8月期-2024年8月期)

2021年10月11日

株式会社 技研製作所

目次

1 .GIKENの使命	P.	1
2 .前中期経営計画（2019.8-2021.8）総括	P.	2 - 4
3 .中期経営計画の基本戦略	P.	5
4 .基本戦略詳述	P.	6 - 13
5 .サステナブルな社会への貢献	P.	14 - 20
6 .長期事業展望	P.	21
7 .数値計画	P.	22 - 23

1. GIKENの使命

GIKENの使命 『工法革命』

建設業界を科学で精査し、**建設工事のあるべき姿**を実現する

“**圧入業界**”をさらに拡大

圧入業界

無公害工法である「圧入工法」により、

- ・ 国民の視点に立った基準 **建設の五大原則** を遵守
- ・ 自然災害に粘り強く耐える**インプラント構造物**を構築
- ・ 社会の変化に柔軟に対応できる **機能構造物** を提供



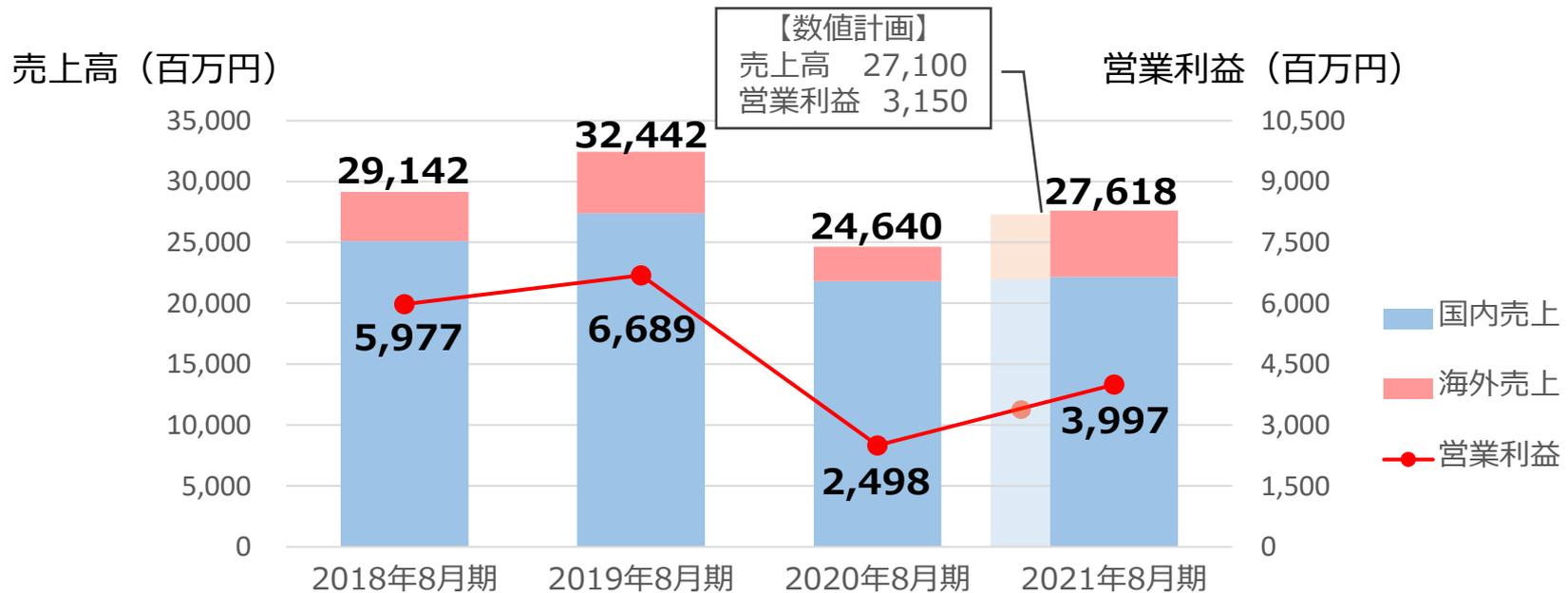
2. 前中期経営計画（2019.8－2021.8）総括

数値実績（連結/国内海外別）

前中期経営計画期間

（単位：百万円）

項目	2018年8月期	2019年8月期	2020年8月期	2021年8月期	増減率 2018年8月期比
売上高	29,142	32,442	24,640	27,618	△5.2%
国内	25,105	27,397	21,822	22,158	△11.7%
海外	4,036	5,044	2,818	5,460	35.3%
営業利益	5,977	6,689	2,498	3,997	△33.1%



2. 前中期経営計画（2019.8－2021.8）総括

①インプラント工法®の普及拡大

世界遺産の運河護岸改修工事での採用をはじめ、「質の高い本邦技術」としてODA案件での採用も拡大



世界遺産の運河護岸改修
（オランダ）
2020年契約、2022年着工



スキップロック工法®による
地すべり抑止杭（長崎）
2017年7月～2020年7月



ゴウヌス運河護岸改修
（アメリカ）
2020年



ダカール港岸壁改修（ODA）
（セネガル）
2019年9月～2021年3月



病院施設建設工事（ODA）
（エジプト）
2019年



地下鉄擁壁工事
（オーストラリア）
2021年

2. 前中期経営計画（2019.8－2021.8）総括

②基本戦略における成果物

前中期経営計画の基本戦略(①～③)に対する成果物（抜粋）

①パッケージ展開により文化と価値を世界に創出	②企業体制強化と開発の拡大	③事業と開発の優位性を高知から世界へ発信
世界遺産「アムステルダム運河」の護岸改修工事	超低空頭圧入機の開発・販売（CLW100・CLP200A）	ジャイロプレス工法®技術評価証と報告書の英語版作成・発行（土木学会）
中国／販売代理店・指定工場天遠社との契約	GRB®プラットフォームの開発および現場導入	「圧入の実証可視化施設」建築基礎を圧入で構築
シンガポール／指定工場アクティオパシフィック社との契約	スマートパイラー®の開発・販売（SX-1）	圧入工法がSTePPに登録（サステナブル技術普及プラットフォーム）
バンコクに駐在員事務所開設	インプラントNAVI®をシーアイテック社と共同開発、提供開始	JAPANコンストラクション国際賞受賞

3. 中期経営計画の基本戦略

経営方針

インプラント工法で世界の建設を変える

事業方針

インプラント工法のパッケージ化によるグローバル展開

- ・ 建設をグランドデザインするグローバル・エンジニアリング企業になる
(海外売上比率を全体の7割とする)
- ・ 高収益企業（賢い企業）体質を確立する

基本戦略／2022.8-2024.8

- ① インプラント工法の技術提案に特化したグローバル展開
- ② 付加価値の高い工法・製品を開発し社会にソリューションを提供

4. 基本戦略詳述

①インプラント工法の技術提案に特化したグローバル展開

(1) 適用範囲の更なる拡大

防災主体からすべてのインフラ整備に適用範囲を拡大させる

海岸



道路



河川



港湾



砂防



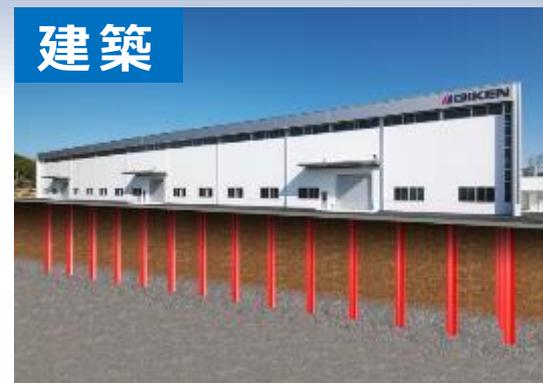
地すべり抑止杭

農業



ため池耐震化

建築



建築物基礎杭

4. 基本戦略詳述

①インプラント工法の技術提案に特化したグローバル展開

(2) 「圧入原理の優位性」に特化した技術提案

「圧入原理の優位性」を発揮する案件を軸に世界へ技術提案を実施

無振動
無騒音

省スペース

仮設レス
(工期・工費縮減、
CO₂削減)

高精度施工

高い安全性

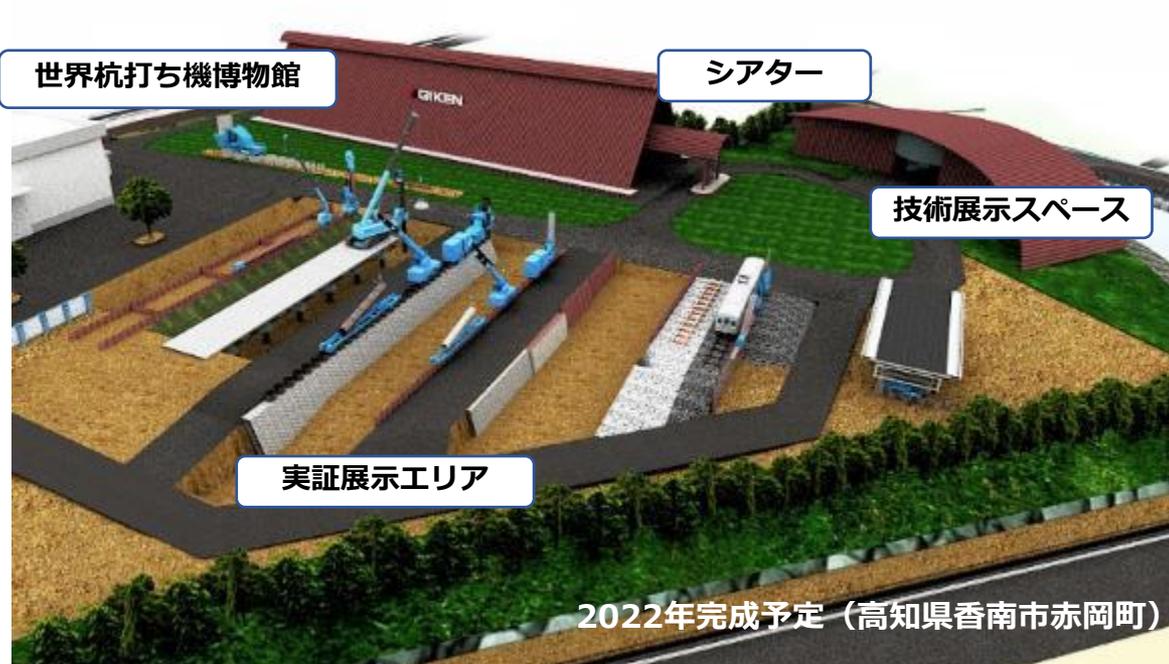


4. 基本戦略詳述

①インプラント工法の技術提案に特化したグローバル展開

(3) 圧入原理の優位性を見てわかる提案へ進化

見て理解できる施設により、インプラント工法の普及拡大につなげる



2022年完成予定 (高知県香南市赤岡町)

圧入の実証可視化施設「RED HILL」 (レッドヒル)

圧入原理の優位性を可視化

無振動
無騒音

省スペース

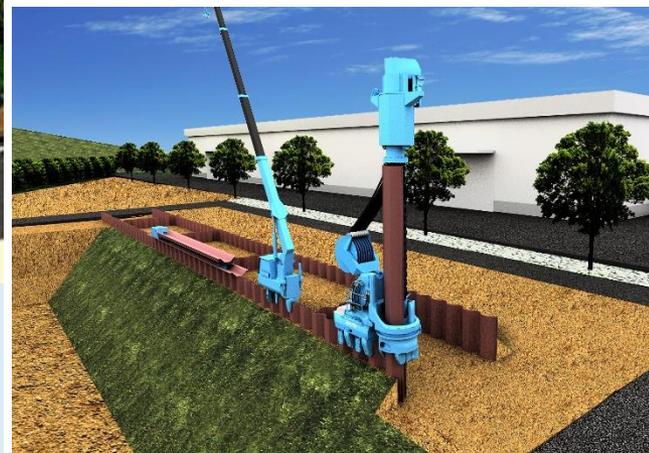
仮設レス

高精度施工

高い安全性



厳しい制約条件での橋脚補強技術



「決壊しない堤防」の実物を展示

4. 基本戦略詳述

①インプラント工法の技術提案に特化したグローバル展開

(4) パートナーシップによるグローバル展開

ビジョンと技術力に共感し、互いに発展を遂げるためのパートナー発掘

GIKEN



現地パートナー

設計：コンサルタント

販売：販売代理店

保守：指定工場

支援：インストラクター

施工：コントラクター

チャネルの構築

地域特性に応じたビジネスモデルを実現



4. 基本戦略詳述

②付加価値の高い工法・製品を開発し社会にソリューションを提供

(1) 付加価値による差別化 (1/2)

ICT施工の実現による進化した圧入工法の実施



■現場の自動化・無人化 — ICT施工

インプラントNAVI



圧入機に連動して杭の貫入深度や変位、傾斜を自動計測

PPTS®自動運転



自動運転モードで地盤情報を推定し、圧入力、圧入スピードを最適化

省人化施工



将来の無人化施工を目指しリモート施工の実現へ

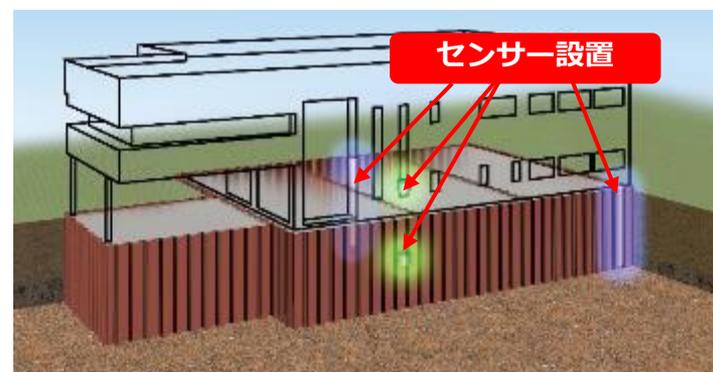
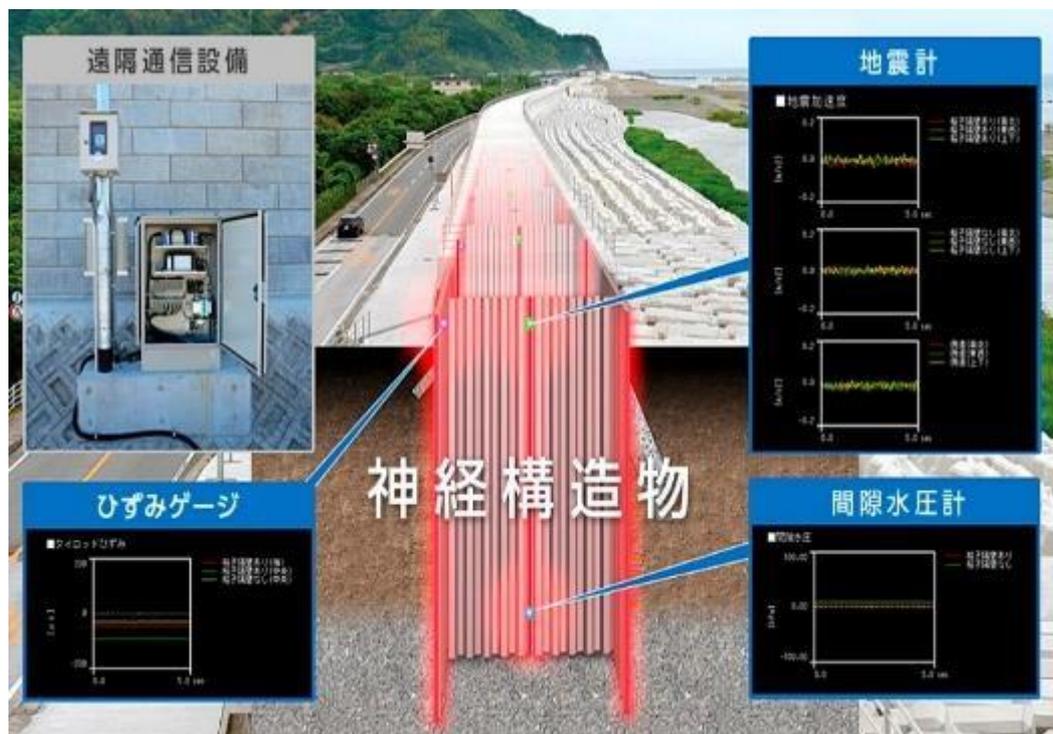
4. 基本戦略詳述

②付加価値の高い工法・製品を開発し社会にソリューションを提供

(1) 付加価値による差別化 (2/2)

計測器によるモニタリングで構造物の健全性を可視化

■ 神経構造物 — 構造物が機能を発揮できているか、数値で証明し維持管理



建造物にも適用

4. 基本戦略詳述

②付加価値の高い工法・製品を開発し社会にソリューションを提供

(2) 持続可能な社会の実現を果たす開発

開発型企业として新しい発明をすることで社会課題を解決

次世代圧入機

便利でクリーンな モビリティ社会への新機能提案

電動化

急速施工

自動化

カーシェア

充電機能

省スペース
高収容

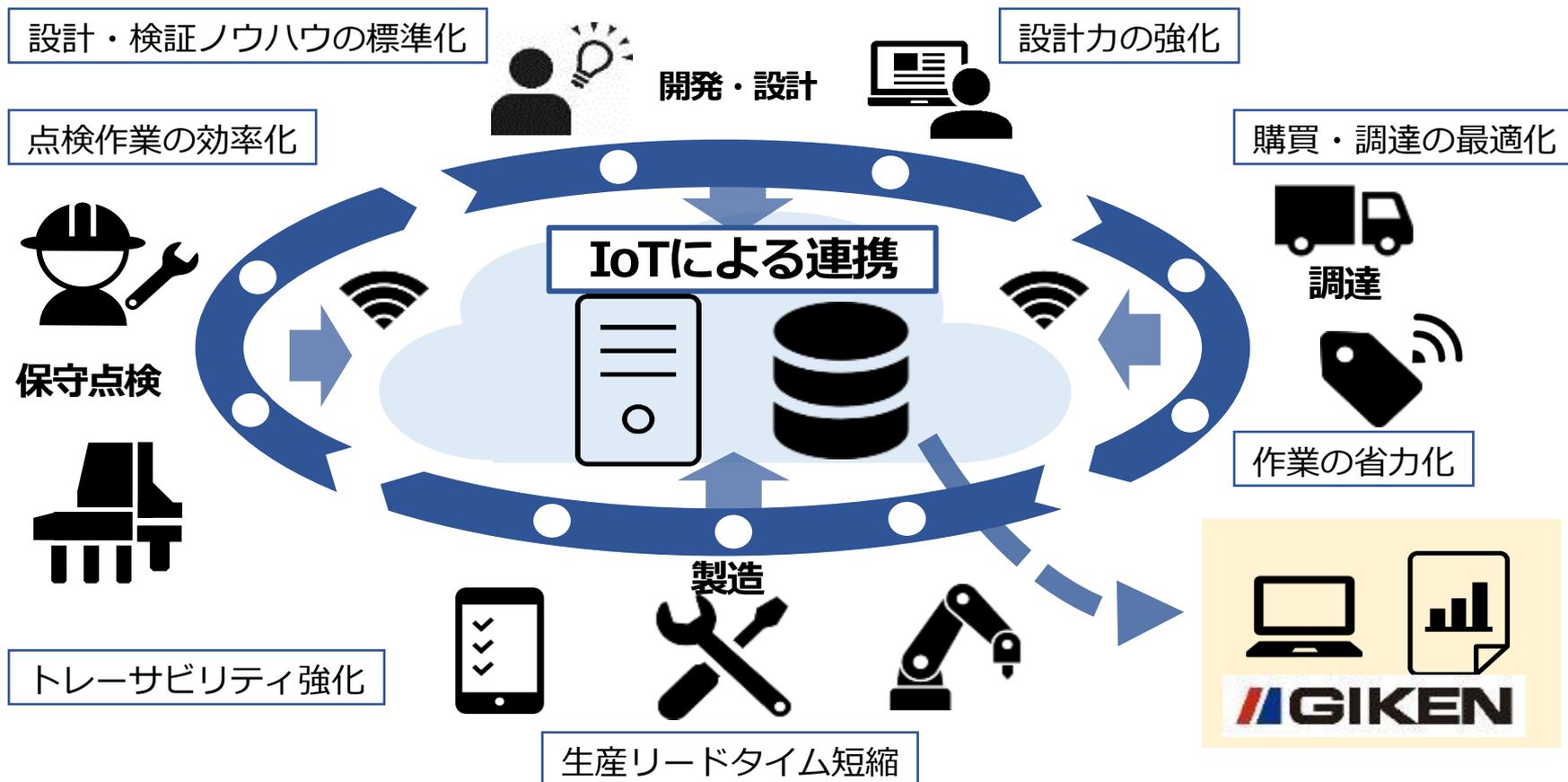


4. 基本戦略詳述

②付加価値の高い工法・製品を開発し社会にソリューションを提供

(3) 賢いものづくり体制

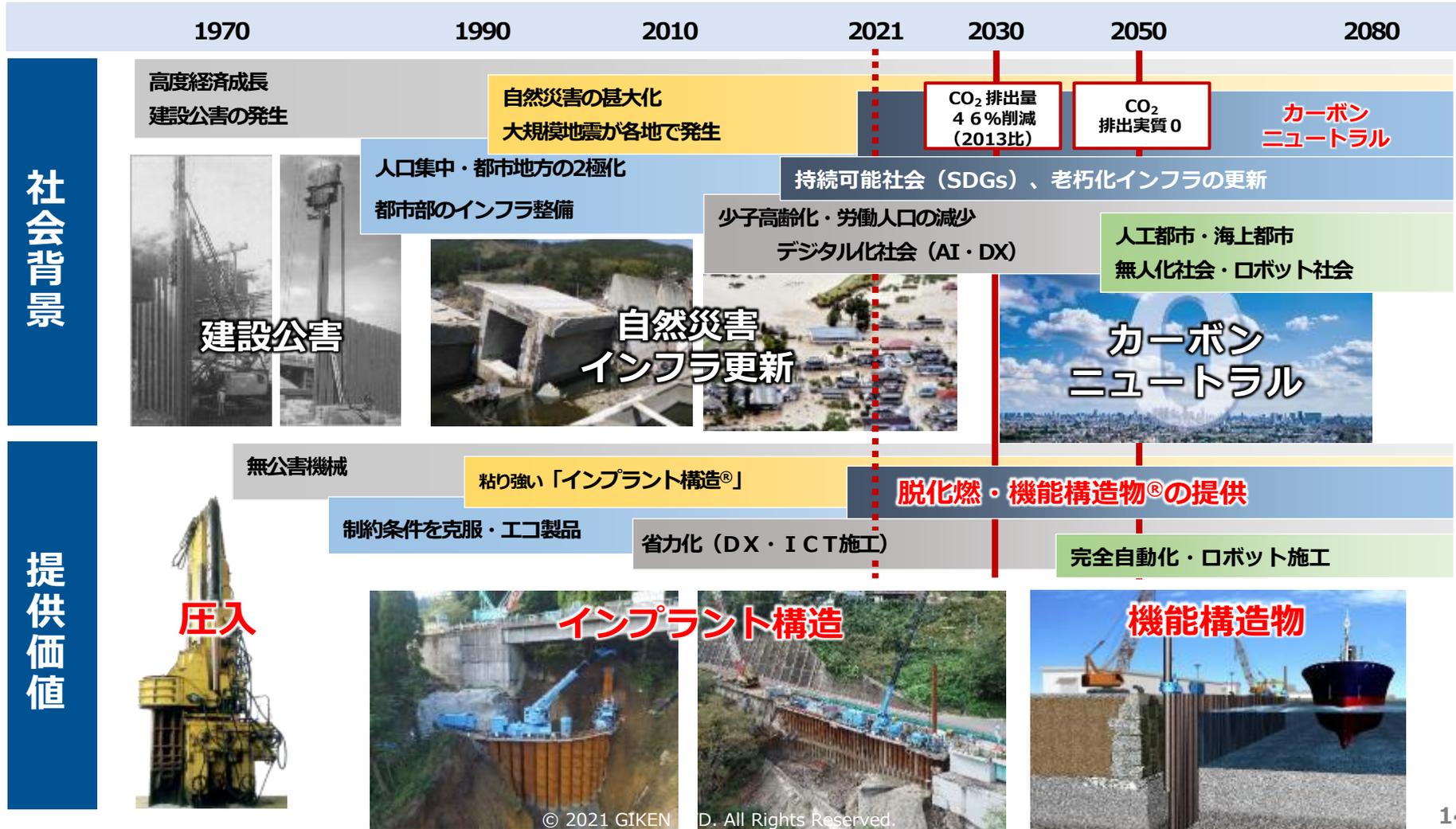
スマートファクトリーによりデジタル技術でリソースを最適化し、最短で高付加価値の製品を提供



5. サステナブルな社会への貢献

常に将来を見据えたソリューションを社会に提供し続ける

「公害対処企業」としての設立時から、環境問題への対処は当社の原点



5. サステナブルな社会への貢献

(1) 災害に強い強靱なインフラ構築

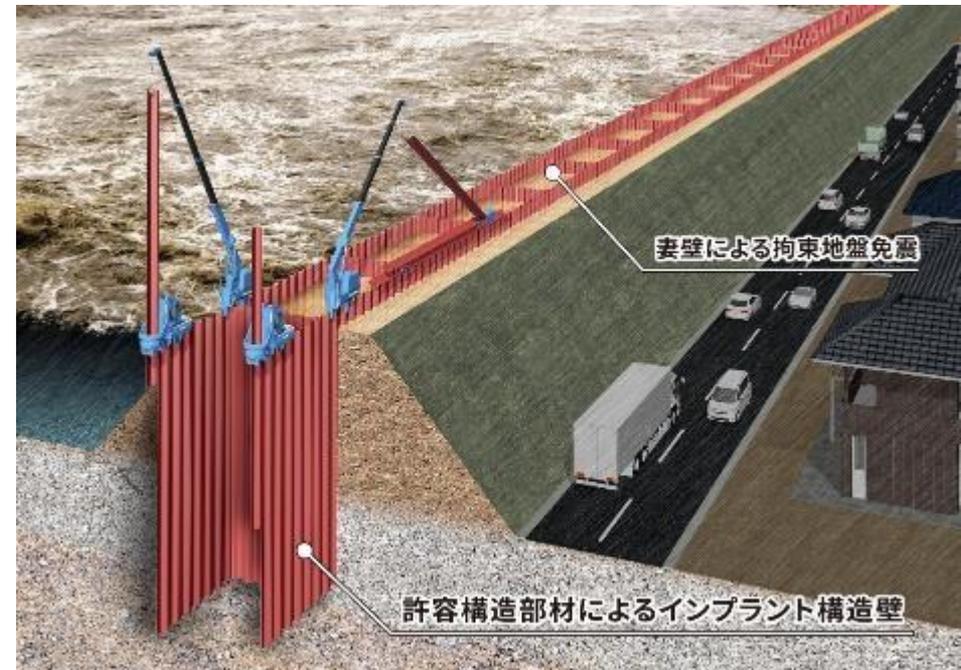
地震や津波、洪水にも粘り強く耐え、急速構築できるインプラント構造物の提案、普及を通じて強靱で持続可能なまちづくりに貢献する。



防災、減災工事への技術提案



「土堤原則」転換の挑戦



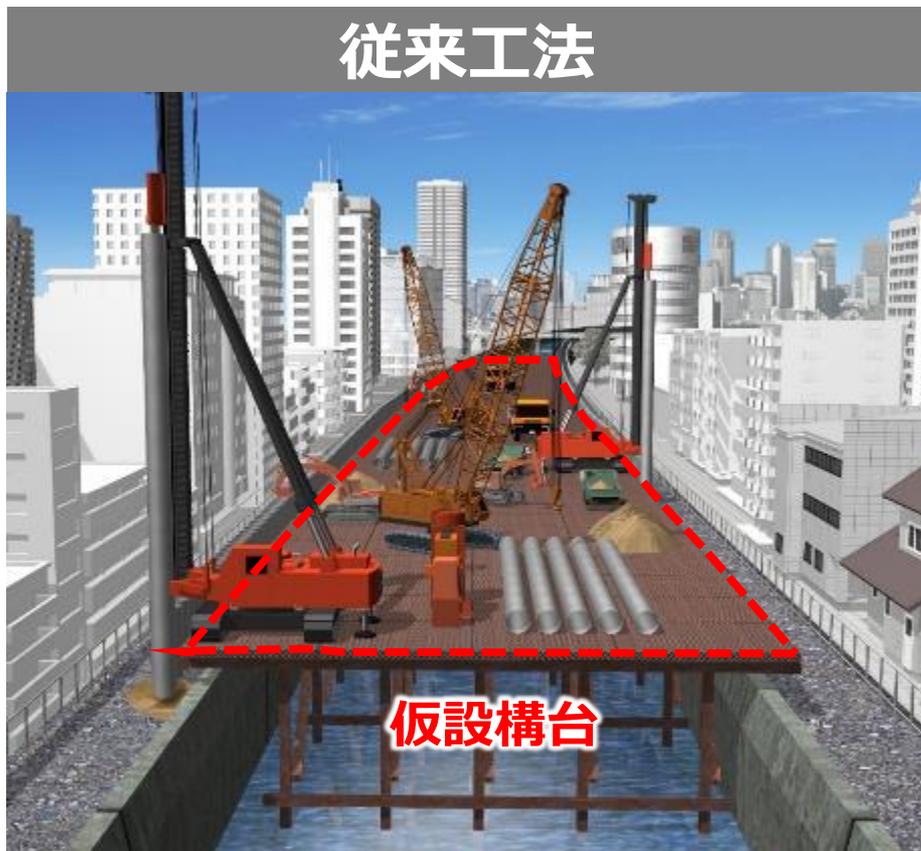
5. サステナブルな社会への貢献

(2) 仮設レス施工

従来工法では必要な仮設工事（仮設材製造・運搬・設置撤去）が不要なため、大幅なCO₂排出量の削減が可能。

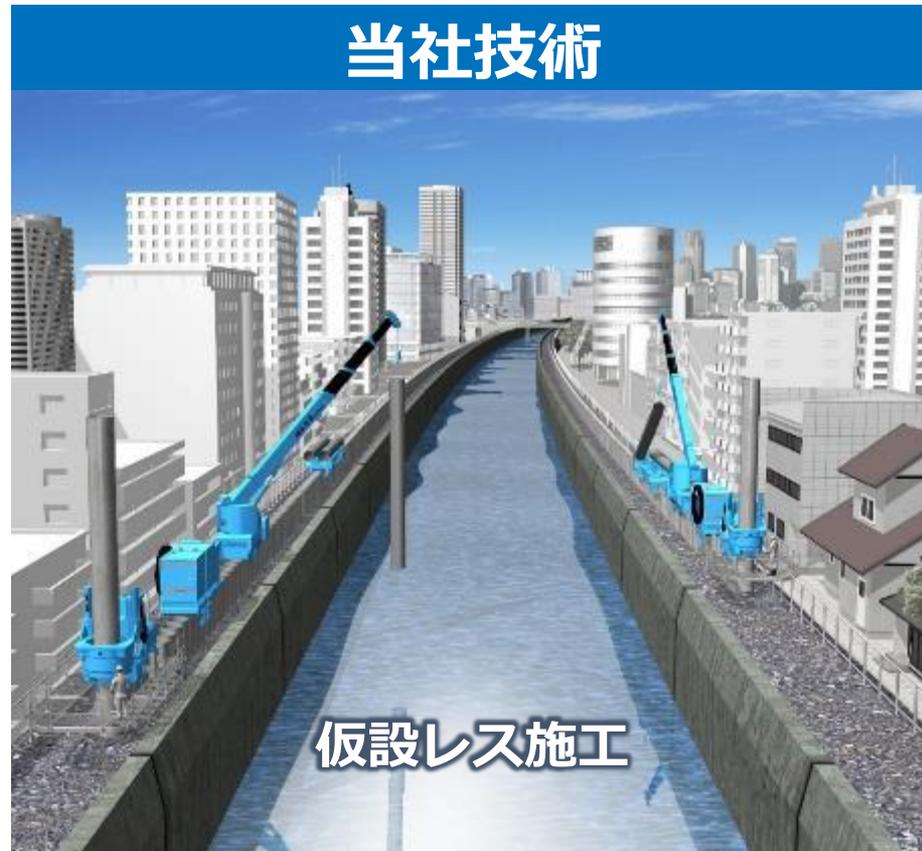


従来工法



仮設構台

当社技術

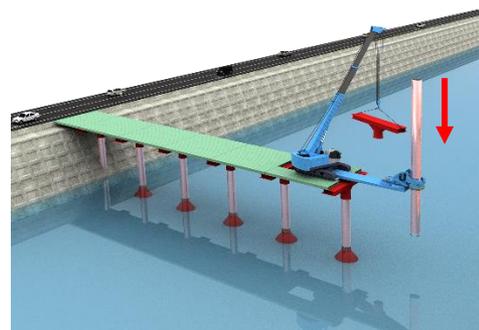


仮設レス施工

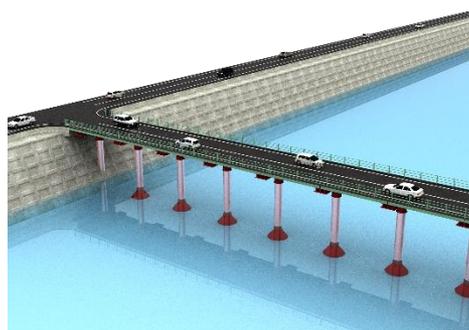
5. サステナブルな社会への貢献

(3) 機能構造物の提供

社会の変化に柔軟に対応する機能の見直し、部材の再利用を前提とした構造物を提供。



道路橋の建設

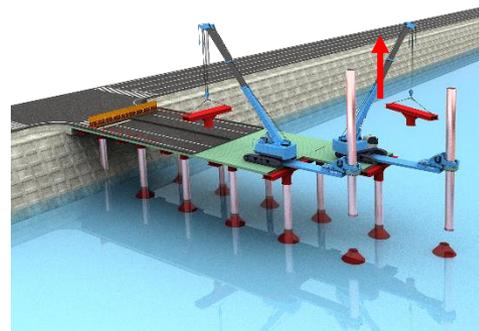


2車線の機能から

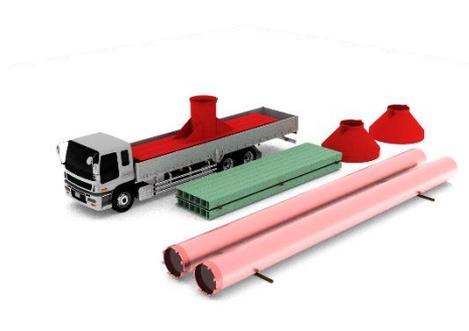


4車線の機能へ

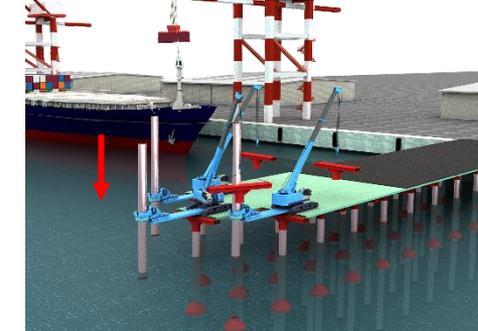
ニーズに応じて機能見直しが可能



機能を果たしたら撤去



部材は再利用



他の場所で転用

撤去後の部材を他の場所に転用可能

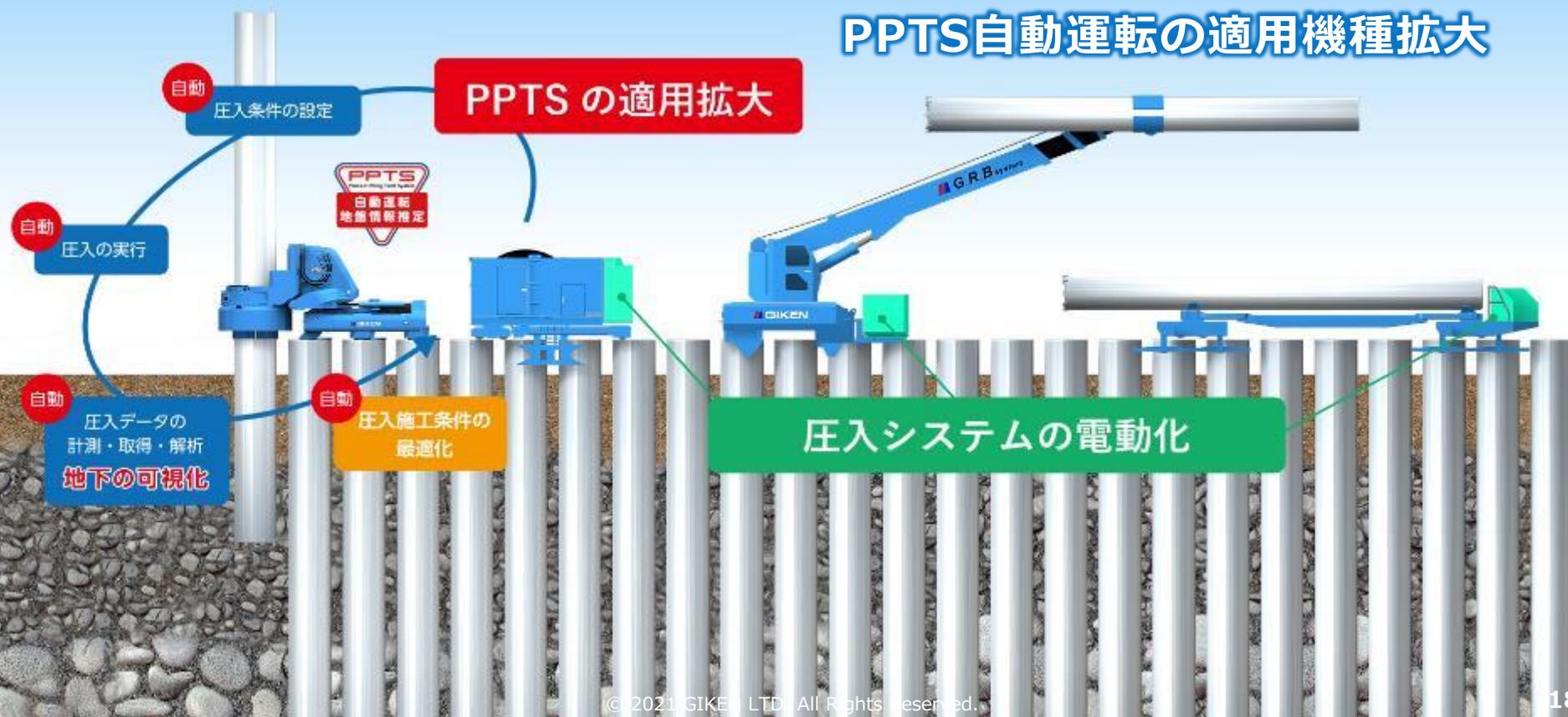
5. サステナブルな社会への貢献

(4) 圧入システムの電動化・自動化

圧入機とシステム機器の電動化により脱化石燃料を図る。
また自動化により労働力不足を解消し生産性を向上させる。



クリーンな蓄電・発電装置の開発 PPTS自動運転の適用機種拡大



5. サステナブルな社会への貢献

(5) 生産体制の変更

必要なものを必要な分だけ生産する受注生産体制に移行し、資源利用を最小限に抑制する。



2021年から**受注生産体制**に移行
世界シェア9割のサイレントパイラー®だからこそ
「在庫をもたない販売」へ



在庫管理コスト（人、場所等）を見直し、
経営資源を新市場の創出・拡大に集中

↓
圧入業界をさらに発展

ステークホルダー

ビジネス機会拡大

企業価値の向上

ユーザー

株主

サプライヤー

社会

パートナー

建設のあるべき姿実現

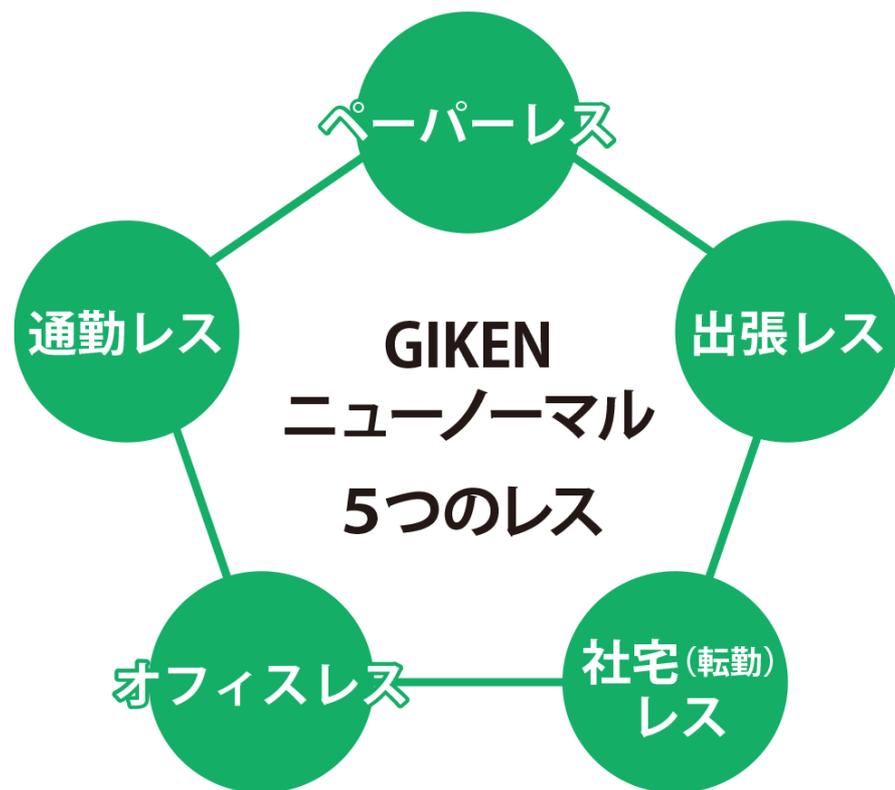
圧入業界拡大によるビジネス創出

↓
継続した利益を提供

5. サステナブルな社会への貢献

(6) 賢い企業活動を徹底

GIKENのニューノーマルを徹底し、働き方の多様化を推進。
生産性・働きがいの向上につなげ、効率的な経営を実現。



ペーパーレス

資源の節約、コスト削減

出張レス

CO₂排出量・移動時間・交通費の削減

社宅(転勤)レス

ライフステージに応じた柔軟な働き方実現
人材流出リスクの低減

オフィスレス

エネルギー消費量・コストの削減

通勤レス

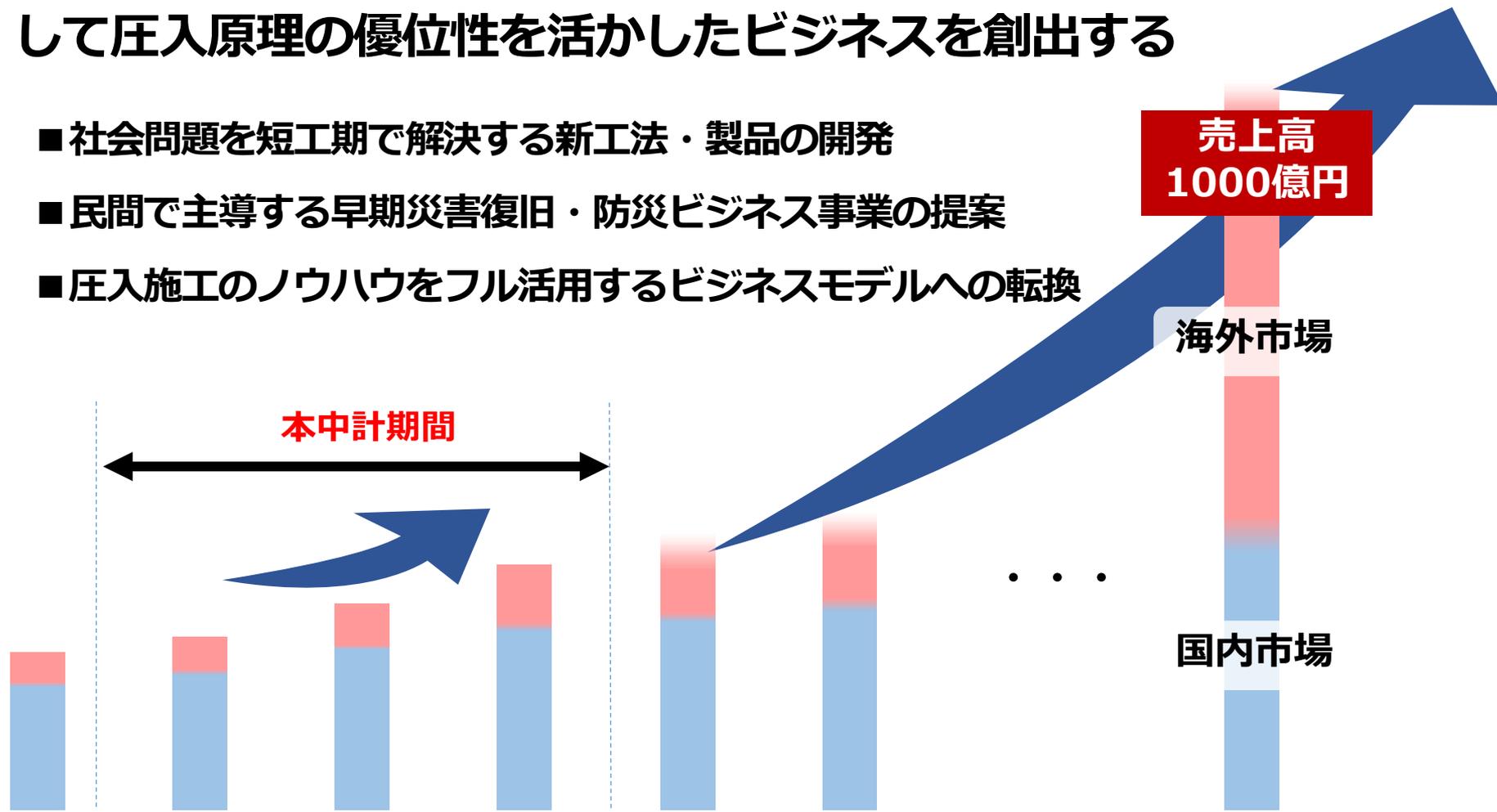
CO₂排出量・交通費の削減
通勤災害リスクの低減

6. 長期事業展望

10年後1000億円を目標として飛躍的な発展を目指す

既存ビジネスの延長ではなく、創意工夫し新しい手法を世界に提案して圧入原理の優位性を活かしたビジネスを創出する

- 社会問題を短工期で解決する新工法・製品の開発
- 民間で主導する早期災害復旧・防災ビジネス事業の提案
- 圧入施工のノウハウをフル活用するビジネスモデルへの転換



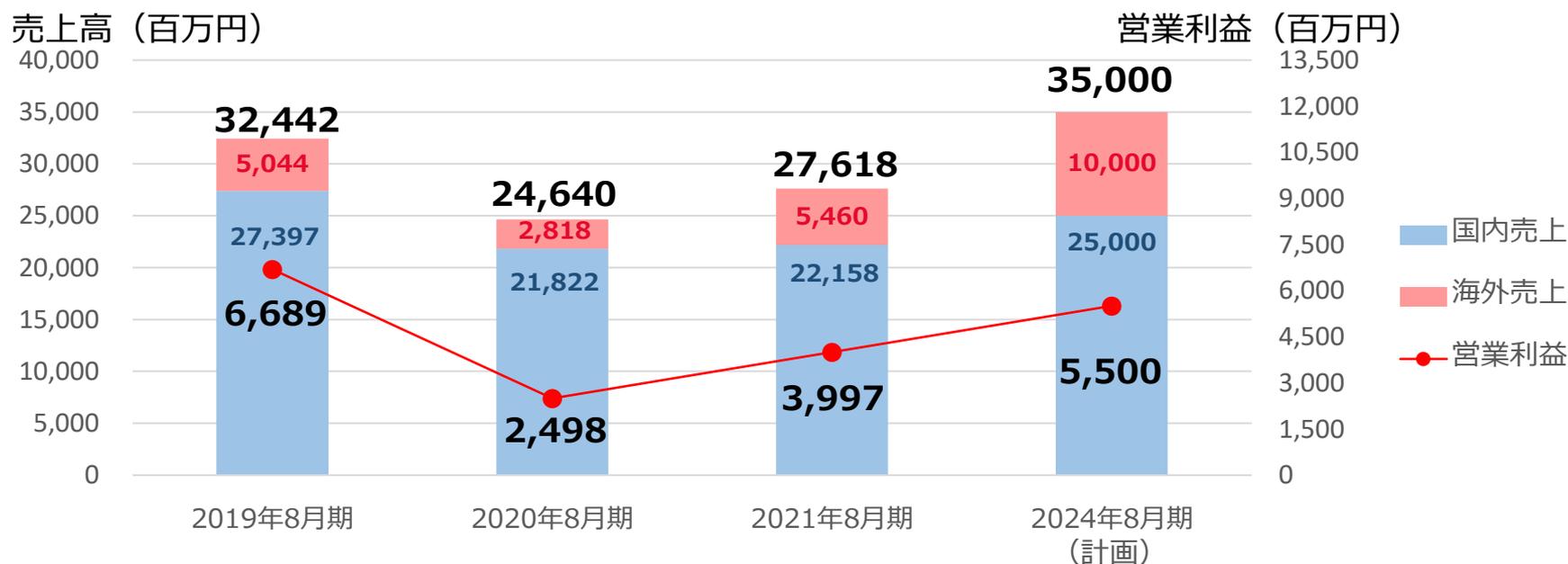
将来の成長を見据えた基盤づくり

7. 数値計画

① 連結（国内海外別）

（単位：百万円）

項目	2021年8月期 実績	2024年8月期 計画	増減率
売上高	27,618	35,000	26.7%
国内	22,158	25,000	12.8%
海外	5,460	10,000	83.1%
海外比率	19.8%	28.6%	—
営業利益	3,997	5,500	37.6%
売上高営業利益率	14.5%	15.7%	—



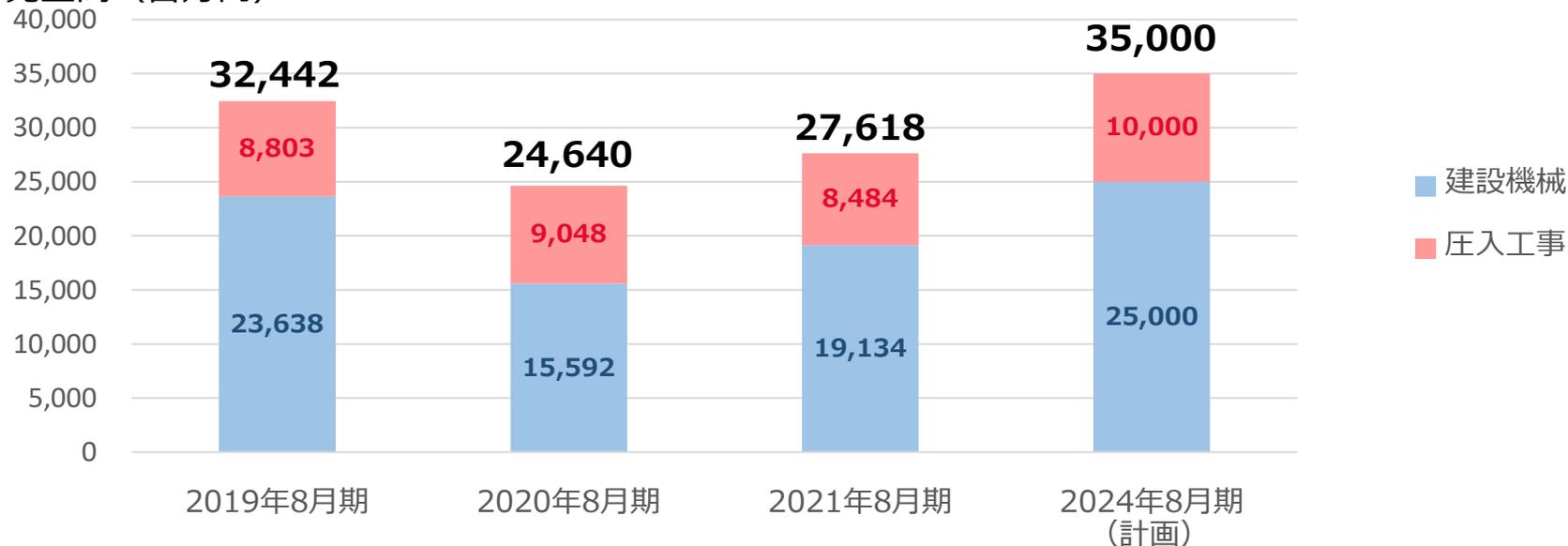
7. 数値計画

②連結（事業セグメント別）

（単位：百万円）

項目	2021年8月期 実績	2024年8月期 計画	増減率
売上高	27,618	35,000	26.7%
建設機械	19,134	25,000	30.7%
圧入工事	8,484	10,000	17.9%

売上高（百万円）



インプラント工法で世界の建設を変える



GIKEN

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。